

ロンドン、2018年1月18日

中国の南京鋼鉄向けブルーム連続鋳造機改造工事を受注

- ブルーム連続鋳造機にストランドを増設
- 新たに断面 320x420 ミリの形状が鋳造可能に

プライメタルズテクノロジーズ (Primetals Technologies) は、中国の南京鋼鉄 (Nanjing Iron & Steel United Co., Ltd: NISCO) より、南京第3製鋼工場の第8ブルーム鋳造機の改造工事を受注しました。本鋳造機は、当初5ストランド(条)式で設計されていましたが、2008年に3ストランド式設備として納入され、稼働していました。今回の改造では、断面320x420ミリのブルームも生産できるように4条目のストランドを追設し、稼働開始は2018年6月の予定です。

南京鋼鉄は1958年に設立され、鉄鉱石採掘および選鉱、製鉄、製鋼、鋼材圧延、加工までをカバーしており、年産300万トン以上となる主力製品の厚板及びコイルを含め、鉄鋼の年間総生産能力は1,000万トンにのびます。同社では、プライメタルズテクノロジーズが納入した計4台の連続鋳造機が稼働中です。

第8ブルーム連続鋳造機は、年産能力150万トンの第3製鋼工場にあり、本連続鋳造機では、3ストランドで年間60万トンを生産できます。湾曲半径は12メートル、凝固完了長は37.1メートル、最高鋳造速度は毎秒0.6メートルで、低炭素鋼から高炭素鋼までの鋼種および特殊合金鋼を処理し、現在は断面320x480ミリのブルームを鋳造しています。2008年に稼働を開始したこの連続鋳造機は、当社が機器全体の基本エンジニアリングと主要部品の詳細エンジニアリングを担当しました。

今回の改造では、鋳型の湯面レベル制御システム「LevCon (レブコン)」*¹および外装式溶鋼攪拌装置付きの湾曲鋳型、オンラインストローク、周波数および波形パターン調整付き油圧オシレータ「DynaFlex (ダイナフレックス)」*²、そして、交換可能なセグメント (No.1~3)、軽圧下システム「DynaGap Soft Reduction (ダイナギャップソフトレダクション)」*³搭載の引抜きスタンド7段、下方

装入システム付きでチェーンタイプのダミーバー、二次冷却モデル「DynaSpeed（ダイナスピード）」などで構成されるストランドガイド、さらにランアウトエリアに設置されるトーチ切断、マーキング、バリ取り、回転冷却床で、ブルーム品質管理システム「VAI-Q」、レベル1およびレベル2のオートメーションシステムも供給します。



プライメタルズテクノロジーズのブルーム連続鋳造機の湾曲部

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）による（プレスリリース及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。 www.primetals.com/press/

*1 「LevCon（レブコン）」： 鋳込み時の湯面レベルを最適化する制御システムでモジュラー設計により、湯面計測装置、流量調節機構、アクチュエータが選択可能となっている。

*2 「DynaFlex（ダイナフレックス）」： 鋳型を微妙に振動させることにより、連続鋳造中に移動する鋳片と鋳型の間には生じる摩擦を軽減し、半製品であるスラブ等の表面品質を向上させる発振器。

*3 「DynaGap Soft Reduction（ダイナギャップソフトリダクション）」：ダイナミック冷却モデルの目標計算値を基に、鋳片の最終凝固領域にある鋳造ロールの上下位置を制御する軽圧下システム。

報道関係お問い合わせ先:

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社 社長室（広報担当：山下）
〒733-8553 広島市西区観音新町四丁目 6-22 三菱重工業（株）広島製作所内
電話 082-291-2181

プライメタルズ テクノロジーズ 公式ツイッター: twitter.com/primetals

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies, Limited)は本社を英国、ロンドンに置き、金属鉄鋼産業における、エンジニアリングやプラント建設全般の世界的リーダーかつライフサイクル・パートナーです。当社は電機、オートメーション及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一貫を提供します。鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野部門にも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工グループで、株式会社日立製作所、並びに株式会社 IHI が資本参加している三菱日立製鉄機械と、シーメンス・グループのシーメンス VAI メタルズテクノロジーズ社の統合により発足しました。出資比率は三菱日立製鉄機械が 51%、シーメンスが 49%です。従業員数は全世界で約 7,000 人。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト: www.primetals.com